

研究タイトル	炭酸水における炭酸が抜けにくい容器構造とは何か 炭酸の質量減少速度と質量・空気との接触面積・炭酸水温の関係
要旨	<p>本研究の目的は炭酸水における炭酸が抜けにくい容器構造とは何か明らかにすることである。今年度は炭酸の質量減少速度と質量・空気との接触面積・炭酸水温の関係についてそれぞれ実験をした。最終的に、炭酸質量減少速度は炭酸水の質量に関係なく、炭酸水と空気の接触面積、炭酸水温度と深く関係していると考察することができた。</p> <p>具体的には、炭酸水は空気との接触面積が大きいほど、また、炭酸水温が上昇することで炭酸質量減少速度が速くなる傾向にあることが分かった。今後は炭酸の抜け方を見るのに圧力と重力どちらを利用した測定方法の方が研究に適しているのか明らかにしたい。また、さらに容器構造について研究していく上で容器の素材や形状を変化させて実験を行いたい。</p>